



国立循環器病研究センター 連携医制度のご案内



平成27年12月

国立循環器病研究センター

○ 連携医の要件

1. 循環器疾患に対して理解のある先生方であること。

○ 連携医の特典（専門医療連携室で対応させていただきます）

1. 紹介患者への時間予約診療の手配

事前に紹介をしていただいた患者さんには、可能なかぎり予約時間を指定させていただき、待ち時間を短縮させていただきます。

2. 連携医証発行及び写真入り名札の貸与

（名札の受け渡しは専門医療連携室で行っています）

3. 入院中の紹介患者との面談、主治医との情報交換、治療方針のご相談の手配（事前に専門医療連携室までご連絡下さい）

4. 当センター来院時の診察衣貸与、無料駐車券の提供

（その都度、専門医療連携室までお越し下さい）

5. 連携医表示札の提供

6. 当センターに関する情報の提供（診療案内、外来担当医表、センター広報誌等）

7. 当センター図書館に所蔵する図書の閲覧（初回に許可申請が必要です）

8. 当センター主催の講演会・研修会等への参加案内

9. 当センターの連携登録医として患者さんにご紹介

ホームページ及び連携登録医紹介コーナー、広報誌等にて、当センター連携医としてご紹介させていただきます。

連携医としての認定にかかる費用や会費は無料です。認定後の脱退につきましても、制限はありません。ただし、連携医として不適切な行為等が認められた場合は、取消させていただきますことをご了承下さい。

連携医をご希望される先生は、別紙申請書類等を国立循環器病研究センター専門医療連携室までご郵送ください。ご不明な点がございましたら下記へお問い合わせ下さい。

【連携医として登録させていただくための提出書類】

- ① 連携医登録申請書・・・別紙 1

（3 cm×4 cm くらいの大きさの写真をご用意願います。Jpeg の電子ファイルでも結構です。連携室あてメールで送信ください）

- ② 図書閲覧許可申請書（図書を閲覧される予定の方のみ）・・・別紙 2

【郵送先、問い合わせ先】

〒 565-8565 大阪府吹田市藤白台 5 - 7 - 1

国立循環器病研究センター 専門医療連携室 TEL: 06-7637-5050(専門医療連携室直通)

e-mail: renkei@ml.ncvc.go.jp

専門医療連携室公開講座について

専門医療連携室では、循環器疾患対策の中心的役割を果たす医療機関としての情報発信及び諸先生方との交流を図ることを目的として、毎年1回、先生方を対象とした公開講座を開催してきましたが、さらに充実させるべく、平成18年より年2回（春と秋）開催することとしました。

第1回公開講座

日時 平成14年11月14日（木）午後2時～5時まで

内容 各診療科内容と担当医紹介、講演（最近の循環器病診療の進歩について）、病院見学

第3回公開講座

日時 平成15年10月22日（水）午後2時～5時まで

内容 「症例報告」（高血圧性心筋症の一症例、急性心筋梗塞に対して緊急OPCABを施行し救命しえた一例、精神疾患と間違われた脳梗塞例、巨大脳動脈瘤に対する外科手術）、講演「高血圧治療のエビデンスと新しいガイドライン」、「看護師の脳血管障害（脳卒中）患者に対する急性期リハビリテーションの実態調査」

第5回公開講座

日時 平成16年11月17日（水）午後2時～5時まで

内容 講座"血管を考える"（脳卒中の内科的治療、脳卒中の外科的治療、脳卒中の看護、狭心症・心筋梗塞の内科的治療、狭心症・心筋梗塞の外科的治療、CCUの看護）

第7回公開講座

日時 平成17年11月10日（木）午後2時～5時まで

内容 講座"メタボリックシンドロームと循環器病"（メタボリックシンドロームの概念、疫学から見たメタボリックシンドローム、メタボリックシンドロームと冠動脈疾患、メタボリックシンドロームと心不全、メタボリックシンドロームと脳卒中）

第8回公開講座

日時 平成18年5月18日（木）午後2時～4時30分まで

内容 循環器疾患と腎機能障害の関連、日常診療における腎機能障害の位置づけー心腎関連に着目してー（わが国の透析療法の現況と課題、糖尿病と腎機能障害、腎動脈硬化症ー診断と治療、循環器疾患と腎障害）

（第2回、第4回、第6回公開講座は冠動脈インターベンションライブデモを実施）

第9回公開講座

日時 平成18年11月29日（水）午後2時～4時30分まで

内容 脳卒中治療の最新のエビデンスと地域連携について－（脳卒中超急性期医療について、無症候性頸動脈病変の治療、未破裂脳動脈瘤の治療、脳卒中地域連携パス）

第10回公開講座

日時 平成19年5月17日（木）午後2時～4時30分まで

内容 これからの弁膜症－大動脈弁狭窄症・僧坊弁閉鎖不全症について（ここまで外来でできる、いつ外科に紹介するか：最新のガイドラインに学ぶ、最近の手術法・人工弁選択について、ワーファリンコントロール：知っておくべき点・注意すべき点）

第11回公開講座

日時 平成19年11月21日（水）午後2時～4時まで

内容 大動脈疾患から命を救うために（大動脈疾患の診断と内科的治療：大動脈疾患の画像診断：大動脈瘤治療に対するステントグラフト内挿術：大動脈疾患に対する外科治療）

第12回公開講座

日時 平成20年5月8日（木）午後2時～4時まで

内容 循環器疾患における性差医療（性差医療の重要性(オーバービュー)：生活習慣病と性差：冠動脈疾患と性差：脳血管障害と性差）

第13回公開講座

日時 平成20年11月19日（水）午後2時～5時まで

内容 不整脈疾患の見方（一般外来でよく遭遇する不整脈の診断、予後とその治療：心房細動に対する抗血栓療法：危険な不整脈の見分け方とAED：どのような人にアブレーションを勧めるべきか）

第14回公開講座

日時 平成21年5月28日（木）午後2時～

内容 糖尿病と循環器病

※ 大阪府下にて新型インフルエンザ感染拡大が懸念されていたため中止

第15回公開講座

日時 平成21年11月11日（水）午後2時30分～5時まで

内容 糖尿病と循環器病（糖尿病の医療連携、糖尿病と脳血管疾患、糖尿病と冠動脈疾患、糖尿病と心筋疾患、糖尿病と腎臓病）

第16回公開講座

日時 平成22年6月10日（木）午後2時～4時まで

内容 血管疾患の診断と治療（循環器救急医療体制のモデル形成と受け入れを考える、TIAからtPAまで：脳血管部門の初診外来と緊急対応の新体制、大動脈の外科的治療）

第17回公開講座

日時 平成22年11月10日（水）午後2時～4時まで

内容 不整脈に関する最近の知見（頻脈性不整脈の治療：プライマリケアから最新治療まで、甲状腺機能と不整脈、周産期（産褥）心筋症の疫学と臨床、ファロー四徴症術後頻拍性不整脈に対する治療戦略）

第18回公開講座

日時 平成23年6月9日（木）午後2時～4時まで

内容 医療連携の新たな取り組み－高度な医療を身近に－（慢性腎臓病（CKD）治療における理想の医療連携とは、冠動脈CT検査と負荷RI検査をどのように使い分けるか？、脳梗塞・TIA：超急性期治療の新知見、新しいCCUの現状）

第19回公開講座

日時 平成23年11月2日（水）午後2時～4時まで

内容 生活習慣病と食事指導（高血圧管理における食塩摂取量評価と減塩指導、当センターにおける糖尿病食事療法の実際、脂質異常症における食事療法のヒント、ワルファリン投与量の調節と食事について、国循給食（減塩食）の美味追求と均てん化）

第20回公開講座

日時 平成24年5月31日（木）午後2時～4時まで

内容 糖尿病の最新治療とフットケア（糖尿病アップデート、先天性心疾患と耐糖能異常、フットケアの実際、下肢病変の診断と治療、糖尿病の食事指導）

第21回公開講座

日時 平成24年11月28日（水）午後2時～4時まで

内容 成人に達した先天性心疾患（ACHD）（緊急の医療問題としてのACHD、ACHDとカテーテル治療、ACHDと肺高血圧、ACHDに伴う不整脈、ACHDと妊娠・出産、成人に達した川崎病）

第22回公開講座

日時 平成25年5月23日（木）午後2時～4時まで

内容 脂質異常症アップデート（オーバービュー、CDCによる脂質の国際標準化、動脈硬化ガイドライン改定、家族性高コレステロール血症・LDL アフェレシス、冠動脈疾患の脂質管理、脳血管障害と脂質異常）

第23回公開講座

日時 平成25年11月27日（水）午後2時～4時まで

内容 不整脈診療アップデート（不整脈診断・治療の話題、地域住民を対象とした心房細動のリスク因子、ペースメーカ治療の進歩、カテーテルアブレーションの進歩、心房細動と脳卒中）

第24回公開講座

日時 平成26年6月19日（木）午後2時～4時まで

内容 女性と脳卒中（AHAガイドライン概略、可逆性脳血管攣縮症候群（RCVS）、くも膜下出血、妊娠と高血圧、脳血管障害を合併した妊娠、妊娠と脳卒中－妊産婦脳卒中全国悉皆調査から見えてきた事実－）

第25回公開講座

日時 平成26年11月26日（水）午後2時～4時まで

内容 末梢循環（末梢閉塞性動脈疾患の治療、フットケア外来の実際、末梢動脈疾患とLDLアフェレシス治療、深部静脈血栓症（DVT）の診断と治療）

第26回公開講座

日時 平成27年7月2日（木）午後2時～4時まで

内容 ジェネラリストのための心血管疾患のマネージメント（下肢の傷やむくみを見たときどうするか？通院患者から虚血性心疾患を見つけるには？弁膜症に対する新しいカテーテル治療、心房細動を見たときどうするか？）

第27回公開講座

日時 平成27年11月25日（水）午後2時～4時まで

内容 脳卒中治療ガイドライン2015：日常診療に必要な情報を読み解きます
（ガイドライン改訂のポイント：脳卒中を疑ったらどうするか？ガイドライン改訂のポイント：再発予防、ガイドライン改訂のポイント：外科治療）

第28回公開講座

日時 平成28年6月30日（木）午後2時～4時まで

内容 心不全の最新情報：高齢化社会の進行とともに増加の一途を辿る心不全患者に対して、国立循環器病研究センターで取り組んでいる最新の治療に関する情報を提供させていただきます。

専門医療連携室のご利用について

専門医療連携室は各医療機関の先生方との医療連携の窓口です。紹介患者さんの予約や医療連携に関するご意見・ご相談は「専門医療連携室」へお願いします。当センターは、特定機能病院としての役割を果たすために、医療連携の強化・推進に努力してまいりますので、ご遠慮なくご利用下さい。

1. 紹介患者さんの事前予約について

「診療予約依頼書 兼 診療情報提供書」に必要事項をご記入の上、ファックスでお送りいただければ15分以内に「診療予約通知書」を送付します。患者さんが来院されるまでにカルテを作成しておきますので、患者さんの待ち時間が短縮されます。

事前予約の患者さんは当日、「診療予約依頼書 兼 診療情報提供書」、「診療予約通知書」、「保険証」を初診受付へご持参いただくようご案内ください。一般受付とは別にさせていただいておりますので、カルテ作成の待ち時間は他の患者さんに比べ短縮されます。

2. 返書を徹底いたします

ご紹介いただいた患者さんの状況のお返事を徹底します。漏れのないよう専門医療連携室で追跡させていただいております。

3. 病院から先生方への紹介を推進します

ご紹介をいただいた患者さんを専門的診療を行った後しっかりとお返し、また、病状が安定した患者さんを積極的に先生方にご紹介するようにします。

専門医療連携室の診療予約申込受付時間

月曜～金曜（祝日を除く） 午前9時～午後8時

〒 565-8565 大阪府吹田市藤白台5-7-1

国立循環器病研究センター

専門医療連携室

TEL: 06-7637-5050（専門医療連携室直通）

FAX: 06-6833-5126

e-mail: renkei@ml.ncvc.go.jp



図書閲覧に関する注意事項（連携医）

【閲覧者の範囲】

国立循環器病研究センター連携医制度により認定された連携医は、当センターの図書館に所蔵する図書を閲覧することができる。

【閲覧許可申請】

図書の閲覧を希望する者は、「国立循環器病研究センター図書閲覧許可申請書（連携医）」を提出しなければならない。

【休館日】

休館日は、次に掲げるとおりとする。

- (1) 土曜日、日曜日
- (2) 国民の祝日に関する法律に定める日
- (3) 12月29日から翌年1月3日
- (4) 図書整理の日（2月1日及び8月1日）但し当該日が休日の場合は、その翌日
- (5) その他、当センターが必要と認めた日

【開館時間】

開館時間は、次に掲げるとおりとする。

- (1) 月曜日、水曜日、金曜日 午前8時30分から午後7時まで
 - (2) 火曜日、木曜日 午前8時30分から午後5時まで
- ※ 当センターの都合により、開館時間を変更することがある。

【館内閲覧】

図書を閲覧する時は、図書館の係員に名札を提示するとともに、入館者名簿に記入しなければならない。

【その他】

閲覧中の図書を故意又は重大な過失により損傷した者は、弁償しなければならない。また、他の利用者の迷惑となる行為等をした者については、閲覧を禁止する。